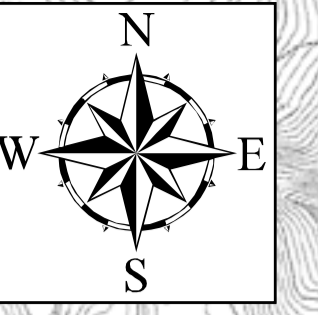
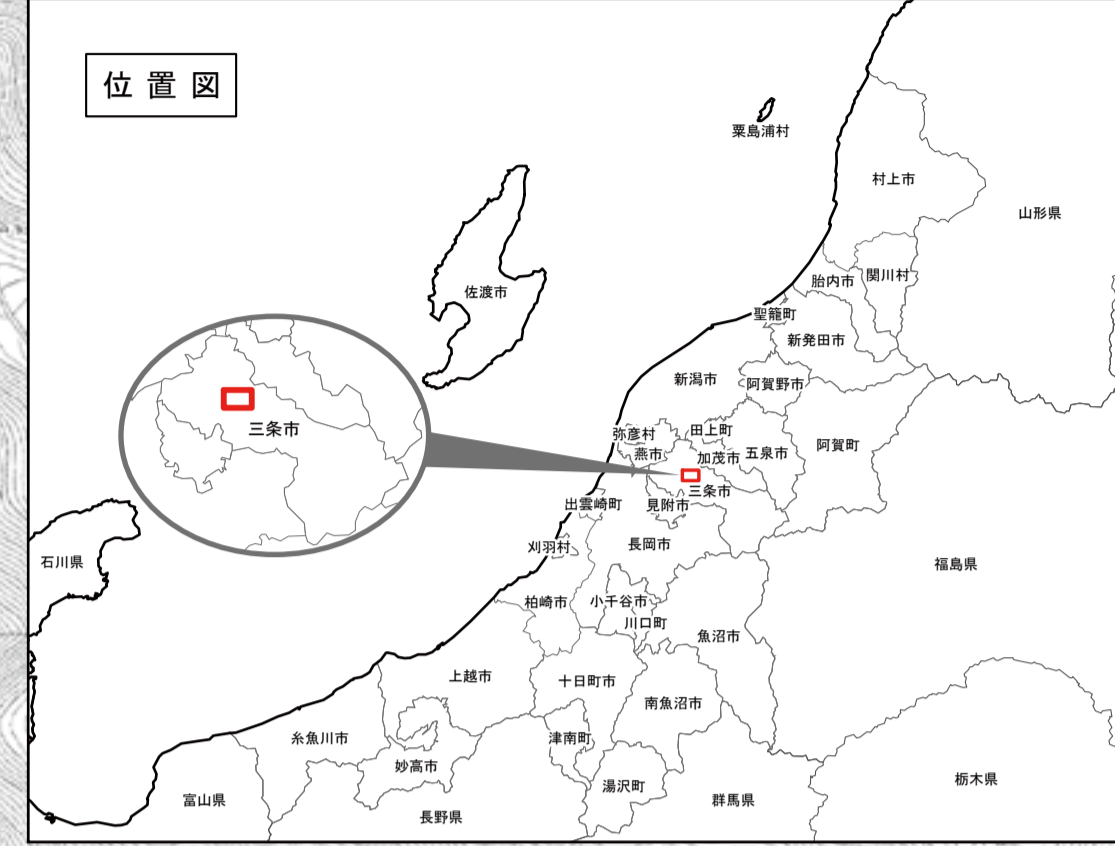


日端川浸水想定区域図



1:5,000



日端川浸水想定区域図

1. 説明文

- この浸水想定区域図は、信濃川水系日端川が洪水はん濫により浸水した場合に想定される区域と水深を示したものです。
- この浸水想定区域図は、現在の日端川を勘案して、計画の基本となる計画降雨である概ね50年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、日端川がはん濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- このシミュレーションの実施にあたっては、支流のはん濫、想定を超える降雨によるはん濫、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- なお、当該区域については、本川五十嵐川左岸のはん濫の影響が考えられますので、既に指定・公表されている信濃川水系五十嵐川浸水想定区域図を参照する必要があります。

2. 基本事項等

- 作成主体 新潟県
- 対象となる河川 信濃川水系日端川（実施区間：五十嵐川合流点～三条市馬場地内）
- 対象降雨 日端川流域に対して日総雨量180mm、時間雨量45mmの降雨
- 関係市町村 三条市
- その他計算条件等
 - はん濫計算は、対象区域を50m格子（計算メッシュという）に分割して、これを一単位として計算しています。
 - メッシュ地盤高は、三条市の1/2,500地形図等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
 - 連続して大規模に盛土された道路等は、はん濫水の広がりや左右することから、計算メッシュにおいて平均地盤高と別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

新潟県三条地域振興局地域整備部 平成22年2月

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

0.5m未満の区域
0.5～1.0m未満の区域
1.0～2.0m未満の区域
2.0～5.0m未満の区域
5.0m以上の区域
浸水想定区域の対象となる河川の区間
国道
県道

